

信上書はれのとくたれ
 弟今にきてはねたし
 にはあつたふに
 せぬ中にもうと
 牛ふしうしたふに
 けし
 此のまゝ
 正生に於てはこゝろ
 通に於てのまゝは
 通に於てのまゝは

年し何の又方
 乙申すやうの
 乙申すやうの

春の我を
 川端
 春の我を

川端
 川端